

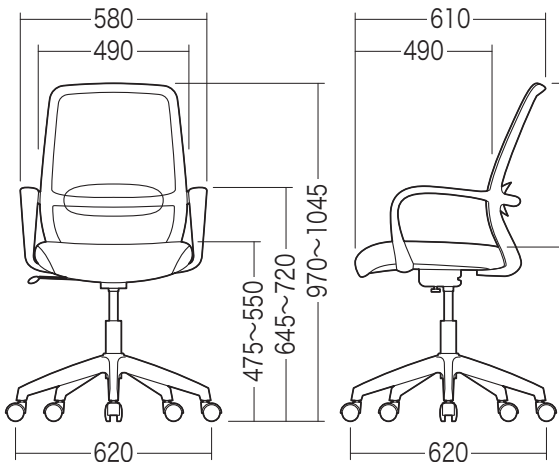
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、
下記の要領で組立ててください。パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

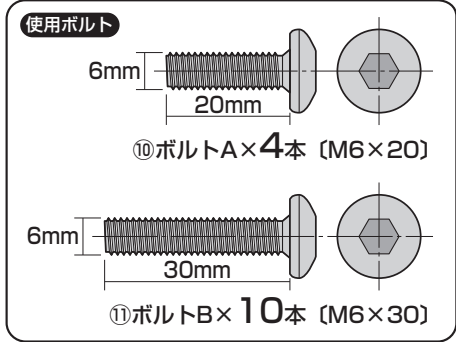
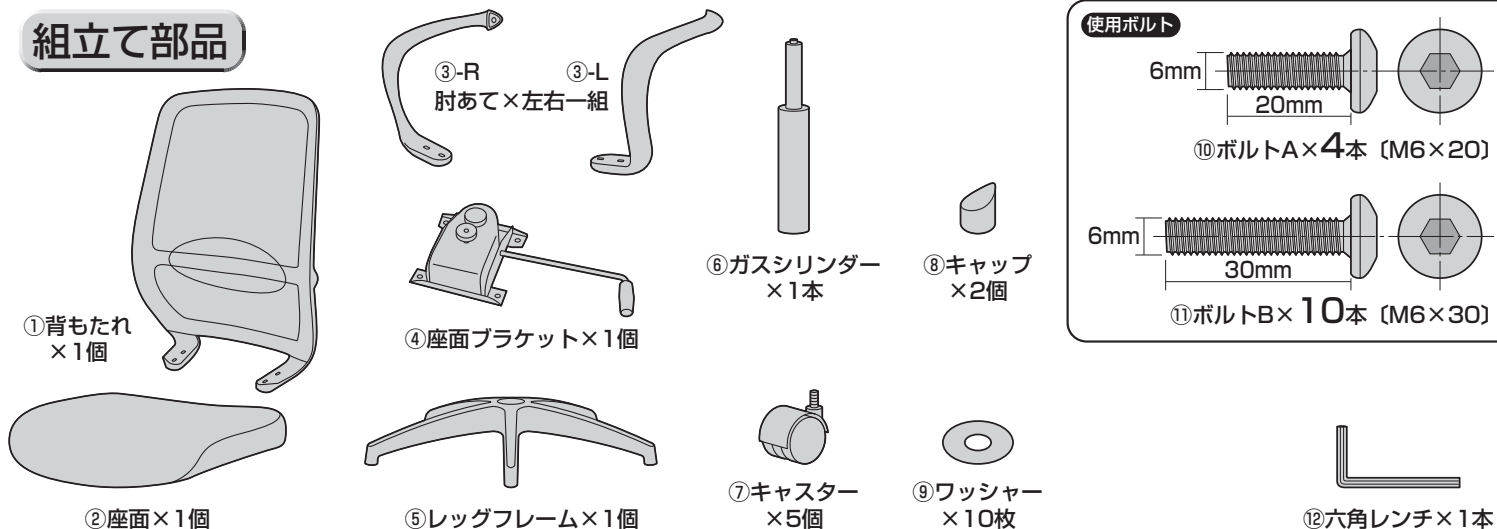
この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）

完成図

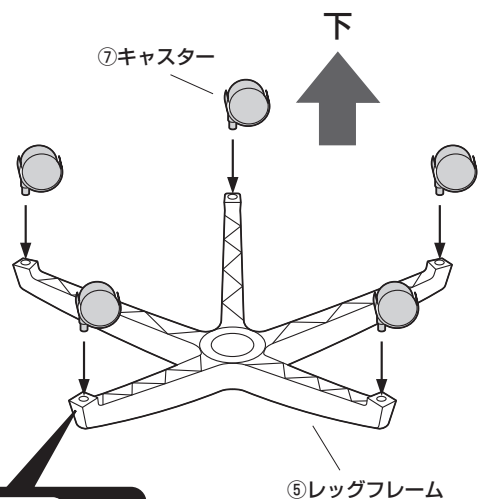


組立て部品



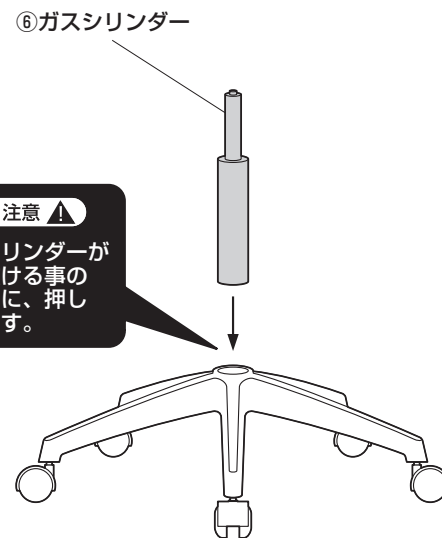
※部品の欠品や破損があった場合は、品番 (SNC-T157BKなど) と上記の部品番号 (①~⑫) と部品名 (キャップなど) をお知らせください。

1 レッグフレームをひっくり返し、キャスターを取付けます。



▲注意▲
それぞれのキャスターは全て
圧入式です(手ではめこむ)。
奥まできちんと差し込んでく
ださい。

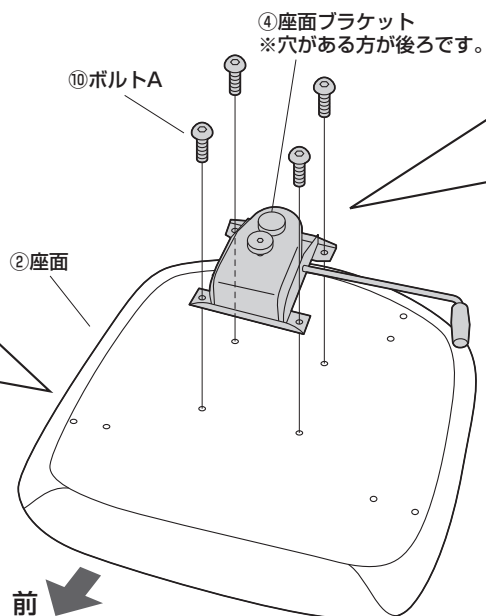
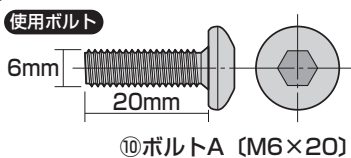
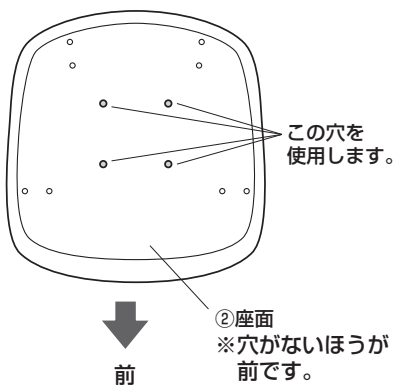
2 レッグフレームにガスシリンダーを取付けます。



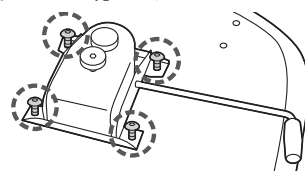
▲注意▲
ガスシリンダーが
後で抜ける事の
無い様に、押し
込みます。

3 座面に座面ブラケットを取付けます。

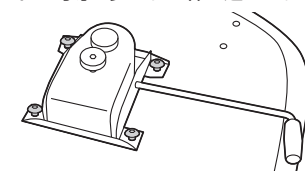
前から見た図



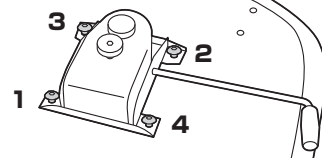
①4本のボルトをゆるく付けます。



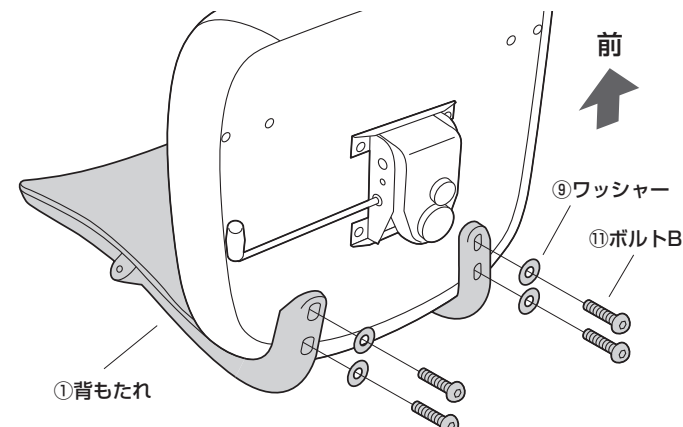
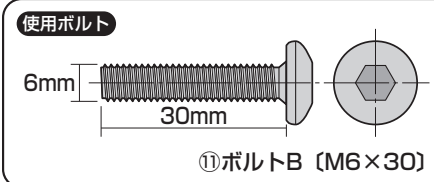
②すべてのボルトを均等に少しずつ締め込みます。



③最後に下図の1,2,3,4の順にきつく締め付けます。

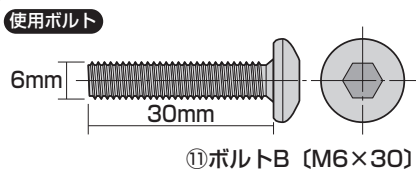
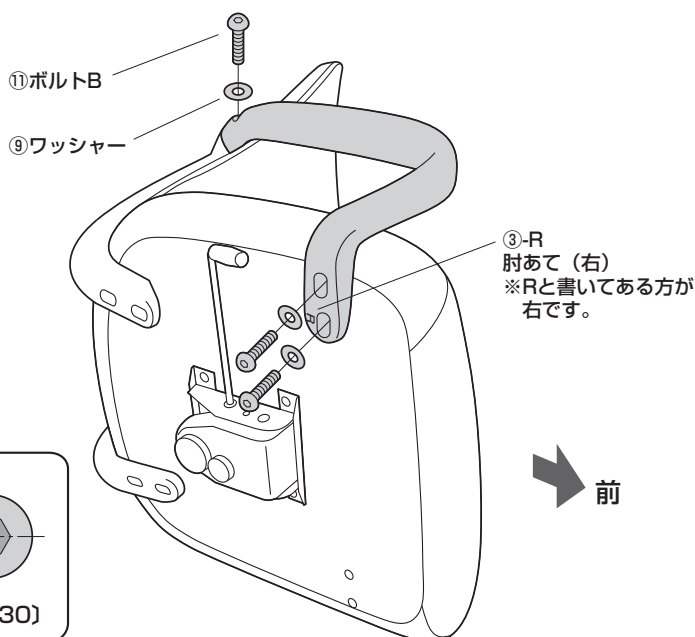


4 座面に背もたれを取付けます。

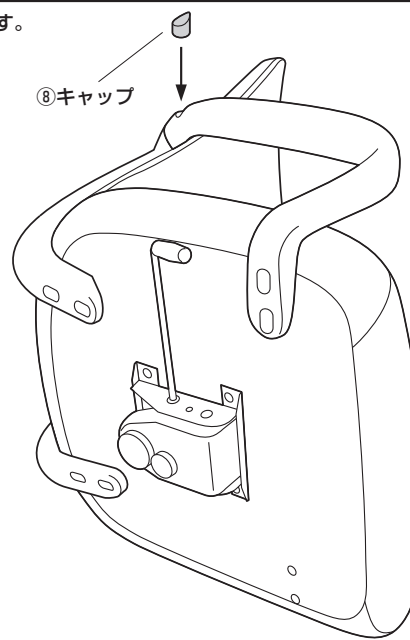


5 肘あてを取付けます。

①肘あてをボルトで固定します。

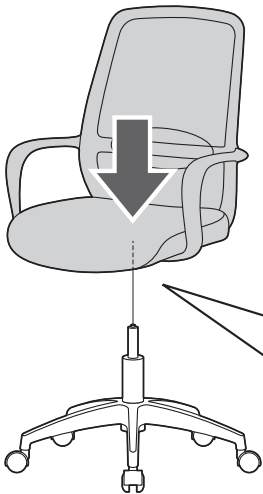


②キャップを取付けます。



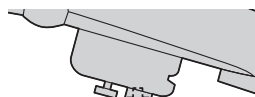
※反対側も同様に取付けます。

6 ガスシリンダーに座面ブラケットを差し込みます。



▲注意▲

座面ブラケットをガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。座面ブラケットが斜めに差し込まれていると、奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。



斜めに差し込まれている



まっすぐ奥まで差し込まれている



7 座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んで完成です。



座って押し込む

最後に

※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。

※ガスシリンダーが深く差し込まれないと、座面の高さ調節ができません。

※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。

※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。

チェアの品質表示

外形寸法：幅620×奥行620×高さ970～1045mm
(座面高さ475～550mm)

構造部材：背もたれ部・肘あて部/PP(ポリプロピレン) 座部/合板
脚部/ナイロン キャスター部/ナイロン

張り材：背もたれ部/ポリエステルメッシュ 座部/布
クッション材：ウレタンフォーム

▲使用上の注意▲

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
 - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面や肘あての上に登らないでください。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3～4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
 - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

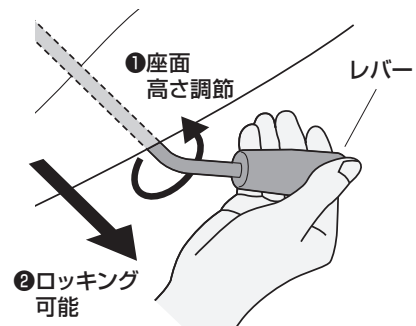
各部の調節方法

▲注意▲

レバーを回転させてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面ブラケットを差し込み直してください。

①レバーを矢印の方向へ回転させると座面の高さ調節ができます。

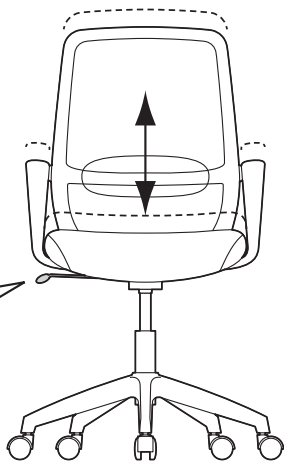
②レバーを外側に引き出すと、ロック機構が働き、差し込むと固定されます。



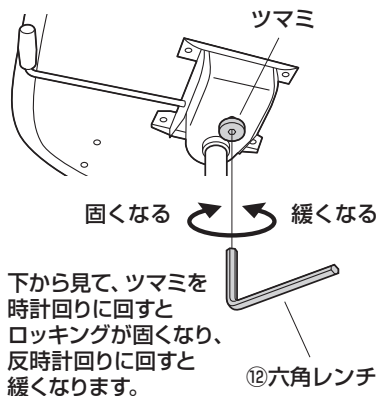
①座面高さ調節

レバー

②ロック可能



下から見た図

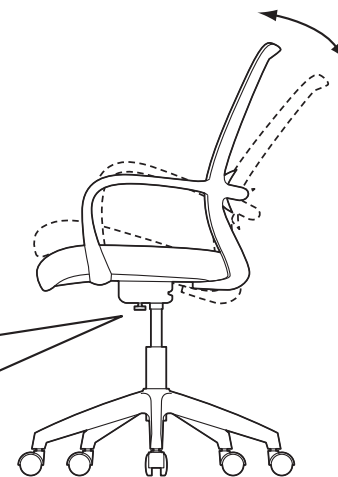


下から見て、ツマミを時計回りに回すとロックが固くなり、反時計回りに回すと緩くなります。

ツマミ

固くなる 緩くなる

⑫六角レンチ



サンワサプライ株式会社

岡山サプライセンター / 〒700-0925 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033

<https://www.sanwa.co.jp/>